議 長 日程第5「認定第3号令和2年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題とします。

担当課長の細部説明を求めます。

町 民 課 長 それでは、説明させていただきます。松田町国民健康保険診療所事業特別会計につきまして、242ページの実質収支に係る調書を御覧ください。1、歳入総額6,719万485円、2、歳出総額4,989万5,108円、3、歳入歳出差引額は1,729万5,377円でございます。

次に、歳入歳出事項別明細書により説明させていただきます。244、245ページを御覧ください。歳入でございます。款の1診療収入、項の1外来収入は、国民健康保険、社会保険、後期高齢者医療の各診療報酬、その他収入の合計になりますが、予算現額6,018万1,000円、収入済額4,911万158円、前年度より790万2,310円、13.9%の減となっております。利用者数は、延べ人数7,012人で、昨年と比較して183人減少しております。国保の被保険者では、1人当たりの医療費は37万9,871円で、昨年度と比較して2万4,469円減少しているため、全体としては外来収入が減少したものと思われま。

款の2使用料及び手数料、項の2手数料は、収入済額1万360円で、健康診断書作成などの文書手数料でございます。

款の3繰入金、項の1、目の1一般会計繰入金、収入済額165万3,000円につきましては、次の246、247ページにまたがりませんが、診療所会計において、会計年度任用職員1名分を支出しておりますが、その職員が出張所と兼務であるため、一般会計の寄出張所費から職員人件費1名分の一部を繰り入れたものでございます。

款の4諸収入、項の1、目の1雑入は、収入済額19万8,200円で、保険診療外となる薬を入れる容器代や要介護認定の主治医意見書作成に伴う収入でございます。項の2受託事業収入、目の1特定健康診査等受託料は、収入済額11万2,235円で、診療所において特定健康診査を受けた方の受託料で、国民健康保険団体連合会から診療所に支払われるものでございます。

款の5繰越金は、令和元年度決算の余剰金を繰り越したもので、収入済額

1,610万6,532円を繰り越しいたしました。

歳入合計欄を御覧ください。6,719万485円でございます。

次の248、249ページを御覧ください。歳出でございます。款の1総務費、項の1施設管理費、目の1一般管理費、支出済額3,149万2,516円。右側の備考欄を御覧ください。01一般管理費の主なものは、18負担金補助及び交付金の医師派遣負担金。こちらは足柄上病院の医師派遣に対する負担金と、そのほか施設の維持管理費などでございます。02会計年度任用職員給与費は、レセプト事務員1名、窓口受付事務2名、医師1名、看護師1名及び診療所兼出張所職員1名分の報酬等でございます。

次の250、251ページを御覧ください。目の2団体負担金の支出済額は40万4,720円で、医師会負担金などでございます。

款の2、項の1医業費、支出済額1,799万7,877円、不用額692万6,128円。不用額の主なものは、医薬品代の675万3,112円でございます。目の1医療用機械器具費では、事業用備品として非接触型検温、消毒器を購入いたしました。目の3医薬品衛生材料費の医薬品代1,572万632円でございますが、診療所の利用者は延べ人数が7,012人で、昨年度と比較して183人減少しており、国保の被保険者の医療費も年間として2万4,469円減少しているため、不用額が高額となったと思われまます。

款の4、項の1、目の1予備費につきまして、充用はございませんでした。

252、253ページを御覧ください。支出合計欄、支出済額4,989万5,108円となりました。

説明は以上でございます。御審議のほどよろしく願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑のある方ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしとのお声ですが、質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論省略とのお声ですが、討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。認定第3号令和2年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定については、原案のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり認定されました。